

～自己改革への挑戦～



今回は、第33回JA鹿児島県青年大会にて、西之表支所青壮年部が発表予定で、残念ながら台風の影響で発表できなかったJA青壮年部活動への熱い思いを紹介します。

「最高の組織活動を求めて」

JA種子屋久西之表支所青壮年部

発表者 長野 正育

皆さんは「組織活動」と聞くと、どんな事を思い浮かべますか？「食育」や「婚活」「青年部の組織強化」などを思い浮かべる所ではないでしょうか。JA種子屋久青壮年部の西之表は違います。なんと「芋餅」で活動をしているのです。思わず「は？」と拍子抜けされたかもしれません。しかし、あなどるなれど、たかが「芋餅」されど「芋餅」なのです。

私が入部して数年、芋餅しか作らない青壮年部の活動を私は小馬鹿にしていました。「こんな餅なんか作って何になるんだよ。儲けるための勉強会を開けばいいのに。それに、『食育』とか『婚活』とか、もっと活動みたいな活動はしないのかよ」と常に思っていました。そんなある日、事件が起きてしまったのです。第28回JA鹿児島県青年大会の「青年の主張発表の部門」において、私が優勝してしまつたのです。続く九州大会では惨敗してしまつたのです。九州の各地区の盟友の発表を聞き大きな感銘を受けました。特に組織活動実績発表で最優秀賞を受賞された、福岡県JA粕屋青年部の発表に衝撃を受けました。「これで正に組織活動！自分達も粕屋の真似をして活動を盛り上げ、今後の種子島の農業を若者で溢れんばかりにして行くぞ！芋餅なんか作っている場合じゃねえ！あの場で見聞きしてきた自分が、自分こそがこの青年部を盛り上げなければ、いったい誰がやるんだ！」と使命感に燃えていたのです。

「西之表が組織発表で全国を取りましよう！日本で一番にします！皆さん私について来て下さい！！」活動」をしますよ、「活動」を！」

種子島に帰るや否や、私は盟友14名の前でも大きな啖呵を切りました。この時の皆の眼差しは非常に鋭く、いつもは優しい盟友がいつになく冷たく無表情なので、背筋が凍り付く思いがしました。「この野郎！何をでかい事を言っているんだ！調子に乗るな！」と言わんばかりです。自分は燃えているのに、なんで皆そんなに冷めてんの？と思いました。が、今まで芋餅しか作らなかつた青壮年部だから、そう簡単に動き出すとは思いませんでした。「まあ自分が起爆剤になつて動き出せば何とかなるだろう。」と軽く考えていたのです。「この組織を立て直す！外部から講師を呼んで、盟友の考え方を改革する！そして、盟友にポリシーブックの作成を促し、儲けるための農協運動、自分の活動・組織の活動、活動の一環で食育や消費者との交流、粕屋の様に祭りを盛り上げる目玉商品やSPAー戦隊を作つてJAまつりを盛り上げ、農業という職業をアピールする事。この様な事をフェイスブックやツイッターなどのSNSに投稿し若者の興味を仰ぐ。こういう取り組みから農業に興味を持つてくれる人達が増えよう行き、上手く行けば就農にまで導ける。そういう若者がこの島で成功すれば、成功例をネットやSNSで見た若者がどんどん入つて来て農業を、そして種子島を盛り上げるに違いない！」という自分なりの青写真を描いていました。「おじえがこれー入る前、おじえ

の言う『活動』はしたとやる…」（あなたが農協青壮年部に入る前に、あなたの言う『活動』はしていたのだよ…）」と、この言葉を発したのは以前の部長でした。何か行動を起こそうとしていた自分に忠告してくれたのです。しかし私は、「持続性の無い活動は、活動と言わない。」などと言ひ、激しくぶつかりました。自分のやりたい様に計画し、実行しましたが1カ月も経たないうちに失敗に終わりました。最初の勉強会を開こうにも盟友が集まらないのです。あの啖呵を切つたあの時、なぜ皆の眼差しが鋭く冷たく無表情だったか、その理由がようやく理解できました。

「皆に良かれ」と思い私が計画し実行しようとした事は、盟友にとつては大変迷惑な行為だったのです。多種多様な農協青壮年部にあつて、それぞれ職種が違う為、生活時間や就業時間も各盟友間で全然違うのです。それは単にやる気の問題ではなく、「活動」の為にだけに時間を合わせて盟友全員が勉強会に参加するという事自体、厳しかったのです。また、全員参加を強要したことも失敗の1つでした。こんな簡単な実情にも気づかず、鹿児島で優勝したという自信が過信となり1人で突っ走ろうとしていた自分が恥ずかしくなりました。

「西之表」と言つと、県内の皆さんならご存じの方が多いと思います。鹿児島市から南に約115kmの海上にある種子島。1市2町で構成され、その北部にあるのが「西之表市」です。総人口は15,967人、市の面積は20,566畝あり種子島全体の約45%



獅子座
7/23
～8/22

【全体運】 思い込みが激しくなりそう。人の話を早のみ込みしないよう、ご用心。気分リフレッシュには手作りにトライを
【健康運】 上質な睡眠を目指して。心身ともに元気に
【幸運を呼ぶ食べ物】 ゴボウ